



たんぽぽボトルをつくろう



いろいろな花が咲きはじめる春。たんぽぽの花や綿毛もよく見かけますね。
 たんぽぽの黄色い部分は、小さな花が集まってできています。
 花びらのひとつに見えるのは、
 実際はひとつの花（花弁・おしべ・めしべ・がく・子房がある）なんですよ。
 虫メガネで見てもおもしろそうですね。



たんぽぽは、つぼみができて、花が咲いて、何日か経つと花が閉じ、
 茎が倒れていきます。やがて、タネをつくりはじめ、綿毛をひろげていきます。
 花が終わった後の白い綿毛を、そっと吹いたことがある人は多いのではないのでしょうか？
 少し工夫をすると、普段はすぐに飛んでいってしまう綿毛を、おうちでじっくり観察できますよ。

用意するもの

- ・たんぽぽの綿毛のつぼみ
- ・ピン
- ・針金（なくてもOK）
- ・飾り（ビー玉など。お好みで）
- ・乾燥剤（シリカゲル／お菓子に入っているものでOK）



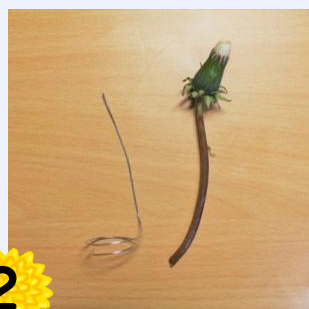
つくricat



1

ピンの高さに合わせて
針金を切って
スタンドを作る

先端がピンの口に近いと
綿毛が見えにくくなるので
低めがおすすめ



2

たんぽぽの茎を
スタンドの長さに
合わせて切る

針金を使わない場合は
茎を全て切りおとす
高さを変えて入れてみる
のもいいかも



3

スタンドに
たんぽぽの茎を差し込み
ビンの中にセットする

しっかり差し込まないと
茎が曲がってしまうので
気をつける



4

ビンの中に
乾燥剤を入れる

入れるときにピンの底で
はねて周囲に散らばるので
気をつける



5

飾りを入れて
ピンのフタを
しっかりしめたら完成！

大きいもの・重いものを
入れるときは
綿毛を傷つけないように
気をつける

